

ハッピー&スマイル 16号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
TEL (0246)32-6381



さわやか会様、三たび来荘

六月十二日(金) 鹿児島より三日の慰問になるボランティアグループ「さわやか会」様のメンバー八名が来荘されました。
前日から、荘内では歓迎の飾り付けをし、昨年来荘したときの写真を貼り出すなど、利用者・職員共々当日を待ちわびておりました。



到着するのを今か今かと楽しみに待つ皆さん



「ようこそ、いらっしゃいました！」

五月の楽食

五月二十八日(木) 五月の楽食は、オードブル形式で行われました。煮つけ・エビチリ・ミルフィーユカツ・ペーコンのグラタン・西京焼き・いんげんの胡麻和えです。また、ご飯はお赤飯でした。



大きな口でガブリ！

そして、その当日。「さわやか会」の八名の皆様(三回とも参加された方が三名、二回参加の方が二名、初めて参加された方が三名)が到着し、各棟代表の四名の利用者が歓迎のレイを用意して玄関で出迎えました。
十時より約二時間にわたり、舞踊や尺八の演奏、マジック等が披露されました。中でもひよっとこ踊りや、どじょうすくいなどの安来節では利用者の皆さんを笑わせ、あちらこちらで笑顔がこぼれていました。



衣装も一つひとつ綺麗で華やかでした！



職員が利用者の皆さん一人ひとりに何を食べてほしいか尋ね、お皿に盛りつけていきます。皆さん「こんなにたくさん迷っちゃう」「カツも食べたいし、西京焼きも食べたい！」と楽しみながら選んでいました。特に南瓜の煮つけが好評で「やっぱり楽寿荘の南瓜の煮つけはおいしい！」と、おかわりする方も見られました。
厨房の皆さん、いつもおいしい食事をありがとうございます！



とっても美味しかったよ♪

又、皆で楽しく唄う場面もあり、今年も大変貴重な時間を過ごす事ができ、総勢約六十名(シヨートステイ・デイサービスの利用者の方も含め)の利用者の皆さんの、心に残ったひとときを過ごせました。
さわやか会の皆様に感謝の気持ちでいっぱいの様子で、感謝の花束を渡す利用者代表の皆さんの「来年も待ってます。また来てください。」と別れを惜しむ声が、響いていました。

さわやか会の皆様、今年もまた素敵な時間を過ごさせていたいただいて、ありがとうございます！



キレイな歌声や演奏にうっとり♪



歌に踊りに手品など・・・たくさんの演目が披露されました♪



一つの演目が終わるごとに大きな拍手が起こりました！



最後に楽寿荘から感謝の花束贈呈



「ぜひ、また来て下さいね！」



お神輿が来ました！

五月四日(月) 今年も楽寿荘に諏訪神社例大祭の御神輿がやって来ました。

子ども神輿の「わっしょい！わっしょい！」と言う大きな掛け声が聞こえると、利用者の皆さんも「わっしょい、わっしょい」と一緒に声を掛けたり、調子を振る姿が見られました。子ども達の元気な姿に、お賽銭をあげる手にも力がこもります。

そして、御神輿と共に福獅子も登場しました。今年一年病気にならず健康に過ごせるように願いを込めながら、一人ひとりの頭を大きな口で囃んでもらいました。
最後に楽寿荘からのお供え物と玉串奉殿を、二名の利用者の方に行ってもらいました。
また来年も、皆さん元気で御神輿を迎えられるといいですね。



福獅子に頭をパクリ！



「わっしょい、わっしょい！」



お神酒もいただきました。



楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

